





# 林業ボランティア 薪づくり

上田 和巳(第21、36、48次)

2015年1月20日(火)、代表から林業ボランティア班長として委ねられました。石巻森林組合の山下さんの指示で、志の畑に向かいます。私たち一行5人が来るのを木村貞一さん(78歳)、佐川浩章さん(43歳)たちは待つておられました。

山で何十年も生活の場として、植林、枝打ち、炭焼きなどをなさってきたベテランとお会いしますから緊張します。

山の麓にあり、すでに伐採された何種類もの木が何本も横たわっていました。

長さは1mくらい、直径は20cmほどの材木があります。最初に、代表が木の種類について

親しむように木村さんに説明をお願いしました。松、山桜、榎、栗などです。説明は受けるもののなかなか違いがわかりません。東北弁です。真つ直ぐに伸びる「ホオノキ」はこたつ檜や、下駄の歯に使われます。ホオノキは山里の周辺の低山によく生えています。葉は大きく、7枚ぐらいの葉が風車のように輪になって付いています。木村さんは70年前、子ども時代、よく風車をつくったと語ります。

「栗」は成長が早く、よく燃えるので薪木に向いています。柔らかく細工しやすく、乾燥すると固くなります。釘を使わずに木と木を組み合わせた家具・指物に用いました。線路の枕木に使われたりします。「オオバクロモジ」というクスノキ科の木はつまようじになります。燃すとよい香りが部屋全体にひろがるので、囲炉裏で用いられたと説明されます。

## 薪づくり

まずは1mほどの長さの木材を3分の1に切り分けます。チョークで3等分にしるしを入れ、チェーンソーでカットして行きます。チェーンソーの操作は講習会などで学んだ者しか使えません。木村さんが切断した材木を今度、薪割り機で30cmほどの薪サイズにします。斧でキャンプファイアの木を作る際、堅い木だとすぐに音を上げてしまいます。榎、榊、桑、

栓、山桜などは堅くて斧なら2、3本切ると、手にまめができます。薪割り機は木の幹に直接、圧力をかけることで木の繊維に沿って割り分けていくものです。機械の上に木を置くだけでゆくりとしたスピードで木が簡単に割れます。刃先は鋭くない機械ですから女性でも用いることができます。村上安世さんも手伝っていました。原発事故から薪ストーブが見直されていますので、家庭でも備えるようになるかもしれません。



薪づくり

薪は、輪状の針金で結束して束ねます。出来上がった束が後でくずれないようにまずは大きな薪で針金の輪に収めて束の形を予め作っておきます。知恵の輪のように、大小の木の輪の中に巧みに詰めます。小さな薪をトンカチ

などを使ってすきまに打ち込んで束がゆるまないように仕上げます。外から見ても大木のように見えるように樹皮を外側にすることに、針金の食い込みを少なくする配慮など頭脳も使います。

薪割り機での裁断、針金輪の作成、薪の束の3つの作業を分担します。班長として、全体の作業の進捗具合を見ながら、必要に応じて遅れている行程に臨機応変に入ること、作業全体が停滞することがないように心がけました。これは一般社会の作業の進行と同じです。マニュアルにかかわらず要所に依りて隙間を埋めて行く作業が必要ということでしょう。

作業中は時折、強い風が吹きますが、一生懸命に作業している間は結構体が温まってあまり寒さを感じませんでした。出来上がった束は、100束以上はあったかもしれません。二箇所に集めて作業を終了しました。できあがった薪は近くの老人ホーム等の薪ストーブに使われると聞きました。自然の恵みを最後まで使い切ること。便利になった世の中では想像する機会すらなくなっていますが、昔からある人

間の営みとして忘れてはいけないことだと思えます。

私は、京都でも自分の職場のボランティアとして森林活動に参加した際、同じ



指導する木村貞一氏(左側)

ような薪割り作業もやったことがありますが、ここまで集中してこれだけの量をこなしたのは初めてです。今、森林活動の中で問題になっていることのひとつに「ナラ枯れ」の被害があります。樹幹に虫が潜入して菌が増殖することで木が枯死していくものです。京都・滋賀でもこの被害が問題になっているので、木村さんに尋ねてみました。「結局、人が森林に入る機会が少なくなると、枯れた木は薪のように有効活用することもありません。長期間放ったかし。だから菌が繁殖するんですよ。」とおっしゃいました。昔から営まれていた自然のサイクルが欠けてしまうことで、ツケが回ってくるということを感じました。



ホオノキ風車

〈続く〉

1 <https://www.youtube.com/watch?v=mnwAEDsdx6k>

法律相談初回無料。  
お気軽にご相談下さい。

## 宮永法律事務所

みやながたかし まつだやすお  
弁護士 宮永亮史 弁護士 松田康生

〒650-0016 神戸市中央区橋通1-2-14

☎0120-997-181

TEL 078-351-1325 FAX 078-351-1270

マナ助産院では、みな様の  
妊娠・出産・子育てを  
応援します

〒651-1123 神戸市北区ひよどり台2丁目30-6  
TEL・FAX(078)742-3474  
HP:<http://www.mana-mh.com/>

永原 郁子  
(神戸ひよどり台教会会員)



TAMANOHADA

代表取締役 三木 晴雄

〒130-0021 東京都墨田区緑 3-8-12  
tel 03 3634 1345 fax 03 3635 4124  
URL:[www.tamanohada.co.jp](http://www.tamanohada.co.jp)

株式会社 チュチュアンナ  
代表取締役社長

上田 利昭

tutu.anna™

## MIYOSHI

ミヨシ石鹸株式会社

〒130-0021

東京都墨田区緑3-8-12

TEL 03-3634-1341

想いをかたちに 未来へつなぐ

TAKENAKA

竹中工務店

〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-13

〒136-0075 東京都江東区新砂 1-1-1



Humanity First

「ヒューマンティ・ファスト」  
日本アハマディア・ムスリム協会



# 「震災後のボランティア道」(前編)

ラジオ関西 15/01/09 午後6時30分～45分

(社)神戸国際支縁機構 代表 岩村 義雄

〈序〉阪神淡路大震災は1995年1月17日午前5時46分に起きた地震により、6434名、東日本大震災は2011年3月11日午後2時46分に約2万人の命が犠牲になりました。あれから20年、また4年、都市機能は見回復したかのように見えますけれど、人間が置き去りにされたように思います。人間復興が大事ではないでしょうか。

いとおしい人との切ない別れに、「千の風になつて」の歌詞を聞いて涙ぐむ人も少なくありません。

「借り上げ復興住宅」の入居期限は20年です。独り暮らしの高齢者が多く、終の棲家を求めています。そこから出て行かされると、入居後築いてきた人間関係は

おびやりになります。JR兵庫駅前の訪問しているキナルタウンも90%が高齢者ですが、ほとんど追い出されるように移転しています。

阪神淡路大震災がボランティア元年と言われています。あれから20年、ボランティア道とは何でしょうか。

## (1) ボランティア道とは何か

ボランティアは被災者が人生行路を誤らないように、苦海をいたずらに漂わないようにします。寄り添うように小さな働きを通じて、人々との関わりをもっています。

日本人だけでなく、人間は「〇〇道」とよく使います。茶華道、武士道、騎士道などございます。聖書でも「道」(ギリシア語 *odos* ホドス)は(人生の)行路、生き様、生き方を意味します。

ボランティアも人間である以上、時に判断を誤ることもあります。たとえば、丹波水害時のように、ボランティアはいらないと断わりの行政発表があったとしても、もうボランティアの役割は終わったと関わりをやめてしまう早合点です。ドロ出し、がれき処理、物資援助から

少しずつ軌道修正し、傾聴ボランティアに軸足を移していきます。「咲くまでは草と呼ばれる野菊かな」とさりげない触れ合いを続けていこうとします。見た目の回復や情報の荒波に翻弄されることなく、ぶれない働きを続けることが求められます。

1995年からボランティアのグループは表札のないお年寄りの家を戸別訪問してきたり、身寄りのない方の身元引受人になったり、家事、買い物、散歩などに二緒したり、メディアにも注目されない働きがなされています。

ボランティアは社会全体の制度を決め、運営に貢献するものではありません。制度を支えるエネルギーを提供するのではありません。ボランティアは外見上、わからないように縁の下力持ちとわきまえます。

聖書の「隣人を愛しなさい」を黙々と実践します。

## (2) 日本特有の復興姿勢

約20年経ちLSA(生活援助員)がおられるも60%以上の被災者が独居、孤独、激しい高齢化で見離されています。認知症、家賃の値上げ、健康面のむずかしさにほんろうされています。

日本は国土が狭く、他国との陸続きの国境もありません。狭いからこそ根付く国として手先の器用さによつてきちんと完全なものを造ることができます。一方、大陸では細部にこだわるより、本質は何かを常に問い、探ります。

仮設住宅にしても、家の中はきれいにしていますが、周囲は物を整理せずに雑然としています。チェルノブイリ原発事故の後、農家を見渡してみますと、景観が日本より整っています。

私たちは自分の範囲を決めて、きちんとはじめ、誠実にやろうとします。ですから内と外が異なるのです。

神戸市長田区の御菅西地区は震災で約8割が焼けました。制度として、復興区画整理事業が行われました。被災した住民の8割は元の場所に戻ることを望みましたが、実際に戻ることができたのは3割足らずです。

復旧、復興、再建をなんとか制度で解決しようとしてきました。ハコモノのプロジェクトを考へ出します。神戸空港、地下鉄、先端医療技術

などです。前より立派なものを造ろうとします。バブル経済がはじけ、地価は下がりつつあったにもかかわらず、まだ右肩上がりの成長へとあせります。震災前より立派により大きく、高くという発想で復興が進められてきたのではないのでしょうか。

〈続く〉



西田怜奈さん(29、33、42次)、森本拳士朗君(41次)



はばタン! 2月8日 デュオこうべで出店

## 連載「むかし、むかし」(その四)

石巻の歴史より 阿部 捷一

河童の話がきっかけで、神戸国際支縁機構の岩村先生から一冊の文庫本をいただいた。「遠野物語」(新潮文庫)昭和52年の六版であった。初版本は明治43年なので全く手に入らない。この文庫本も今では、書店でも見かけなくなつた貴重なものである。岩手県遠野出身の佐々木喜善という文学者と兵庫県出身の柳田国男が出会つて出版され、柳田に日本民俗学を誕生させるきっかけになった二冊である。前回、万石浦長者伝説を紹介したが、言い伝えの「五つ葉うつぎ」の下に漆万杯、黄金億億「遠野物語」の長者の伝説にも「朝日さし夕日輝く森の下、漆万杯黄金億億」とある。これらから察すると、昔東北地方を行き来した、葉売り、反物売りなどの旅の行商人によつて語られた話が、あちこちにもつとらしく語り伝えられ根を下ろしたものであろうと推測できる。河童の話には悲惨な東北の昔が、背景にあるようである。

特定非営利活動法人

みもぞ

TEL 078-262-0460

医療・保健介護・  
福祉・教育に関する事業  
共生社会の実現

不動産 売買・賃貸・管理・店舗は

本田商会

〒662-0051 西宮市羽衣町5-23

電話：0798-38-7560

FAX：0798-38-7561

お気軽にご相談ください。

ヤマザキ

世界のパン  
ヤマザキ

KINSAN

夢に近づく  
夢を産み出す...

近畿産業信用組合

総合コールセンター

0120-111-019



二番目に、防潮堤は水質を悪くします。砂浜から運ばれられる種々のミネラルを遮り、海の生き物の生態を変えます。リマス式三陸海岸はアマモの群生地です。クロソイ、ヒラメ、マダラ、ホツケなど50種類以上の稚魚が泥砂地のアマモ群落で

## 防潮堤

2013年3月、和歌山大学講師間森警司さん、看護師田平夢宇夜君と岩手県南東部の大船渡を訪問。大船渡は太平洋に臨む約4万人の港湾都市。津波被害で死者340人、行方不明80人に及んだのは巨大防潮堤がこわされたからです。震災から2年も経っているのに、沿岸保全施設（護岸や堤防、防潮水門、防潮樋門）が流れ、無残にも崩れています。

## 津波から守る防潮堤

## 連載「田・山」

人々が住むのは川が海に注ぎ込む扇状地です。東日本大震災の津波は河川の堤防も乗り越えて、おびただしいビル、家をころがしました<sup>2)</sup>。昔から津波はたくさん<sup>3)</sup>の人のいのちを奪ってきました。

1933年、昭和三陸津波では岩手県宮古市田老地区では559戸の内500戸が流されました。人間はなんとか被害をなくそうと闘ってきました。防潮堤、防波堤は最後の砦のようでした。1966年、世界最大の防潮堤が田老町に建てられました。車から見上げるほどの高さ10m、長さ2600mの分厚いコンクリートでできています。現代の「万里の長城」と言われ、海外からも人々は見にやってきました。住民は安心し、どんどん家を建て続けました。「防災の町」として国の内外に知られるようになります。

しかし、東日本大震災の津波は他の三陸沖の防潮堤と同じように土台からなぎ倒したのです。田老町は津波に吞まれ、死者179人、行方不明者6人です。

役に立たなかった防潮堤

立派な防潮堤がかえつて仇になりました。津波がやってくるのが見えないばかりか、音も聞こえなくしました。避難経路があつても安全と思ひ込んでいる人間は逃げようともしませんでした。2列もある防潮堤により、万全と信じていたでしょう。防潮堤は人に慢心をもたらしただけです。

したのです

育ちます<sup>25</sup>。アマモは水中にたくさんの酸素を出します。

防潮堤について次のように報じられています。「震災前は防潮堤が遮り、大船渡湾は底層で無酸素状態でした。ところが、震災後は深さによる水温変化が小さくなった。湾口内外の水温差もなくなり、低酸素状態も改善された。」<sup>26</sup>

三番目に、前より高くしても無駄な試み最大級とされるのは慶長三陸地震（1611の高さ21mという記録もある。県はこうし生頻度は低い」と判断。明治三陸津波の高昭和三陸（同10・1m）など『数十年前から百発生する地震』防ぐため、海側の防潮堤の巨とした。」と報じられています<sup>27</sup>。

現代のパベルの塔

現在、青森県から千葉県の東日本太平洋大な防潮堤建設が行われています。その相宮城・福島・東北3県だけで総延長約378200億円もかかります。高さは10m前所も14m程度です。東北3県の砂浜はすでに全体の7%にまで減っています。

コンクリートですから寿命があります。せいぜい60年と言われます<sup>28</sup>。

「彼らは」「さあ、天まで届く塔のある町を建て、有名になろう。そして、全地に散らされることのないようにしよう」と言った。」（創世記十一・4）。

「パベルの塔」のように巨大な公共事業は「田・山・湾の復活」には無縁のものです<sup>29</sup>。

29 国土交通省「東日本大震災における河川・海岸施設の被害及び復旧、国土交通省東北地方整備局河川部提議資料（2011年）」  
日本経済新聞（2011年11月4日付）。アマモは水深1.2mに育つ海草の一種。稚魚のゆりかごと言われる。海の生き物の産卵、牡蠣（かき）、ノリの養殖には絶好の環境である。  
「若手日報」（2011年12月22日付）。  
「読売新聞」（2011年10月19日付）。  
「過大荷重による劣化と劣化判断」（松井繁之・土木学会論文集第374号／161986年10月）。  
「事業報告書」（一般財団法人 災害科学研究所 松井繁之共編）。  
メンボタミアという言葉の意味は、「川のあいだの地域」。当時の土木技術は石から「レンガ」・漆喰から「アスファルト」に革新しており、前時代よりもあるかに高い建造物の建設が可能となっていた。

28 27 26

25

24

23

22

21

20

19

18

17

16

15

14

13

12

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

1

0

-1

-2

-3

-4

-5

-6

-7

-8

-9

-10

-11

-12

-13

-14

-15

-16

-17

-18

-19

-20

-21

-22

-23

-24

-25

-26

-27

-28

-29

-30

-31

-32

-33

-34

-35

-36

-37

-38

-39

-40

-41

-42

-43

-44

-45

-46

-47

-48

-49

-50

-51

-52

-53

-54

-55

-56

-57

-58

-59

-60

-61

-62

-63

-64

-65

-66

-67

-68

-69

-70

-71

-72

-73

-74

-75

-76

-77

-78

-79

-80

-81

-82

-83

-84

-85

-86

-87

-88

-89

-90

-91

-92

-93

-94

-95

-96

-97

-98

-99

-100

-101

-102

-103

-104

-105

-106

-107

-108

-109

-110

-111

-112

-113

-114

-115

-116

-117

-118

-119

-120

-121

-122

-123

-124

-125

-126

-127

-128

-129

-130

-131

-132

-133

-134

-135

-136

-137

-138

-139

-140

-141

-142

-143

-144

-145

-146

-147

-148

-149

-150

-151

-152

-153

-154

-155

-156

-157

-158

-159

-160

-161

-162

-163

-164

-165

-166

-167

-168

-169

-170

-171

-172

-173

-174

-175

-176

-177

-178

-179

-180

-181

-182

-183

-184

-185

-186

-187

-188

-189

-190

-191

-192

-193

-194

-195

-196

-197

-198

-199

-200

-201

-202

-203

-204

-205

-206

-207

-208

-209

-210

-211

-212

-213

-214

-215

-216

-217

-218

-219

-220

-221

-222

-223

-224

-225

-226

-227

-228

-229

-230

-231

-232

-233

-234

-235

-236

-237

-238

-239

-240

-241

-242

-243

-244

-245

-246

-247

-248

-249

-250

-251

-252

-253

-254

-255

-256

-257

-258

-259

-260

-261

-262

-263

-264

-265

-266

-267

-268

-269

-270

-271

-272

-273

-274

-275

-276

-277

-278

-279

-280

-281

-282

-283

-284

-285

-286

-287

-288

-289

-290

-291

-292

-293

-294

-295

-296

-297

-298

-299

-300

-301

-302

-303

-304

-305

-306

-307

-308

-309

-310

-311

-312

-313

-314

-315

-316

-317

-318

-319

-320

-321

-322

-323

-324

-325

-326

-327

-328

-329

-330

-331

-332

-333

-334

-335

-336

-337

-338

-339

-340

-341

-342

-343

-344

-345

-346

-347

-348

-349

-350

-351

-352

-353

-354

-355

-356

-357

-358

-359

-360

-361

-362

-363

-364

-365

-366

-367

-368

-369

-370

-371

-372

-373

-374

-375

-376

-377

-378

-379

-380

-381

-382

-383

-384

-385

-386

-387

-388

-389

-390

-391

-392

-393

-394

-395

-396

-397

-398

-399

-400

-401

-402

-403

-404

-405

-406

-407

-408

-409

-410

-411

-412

-413

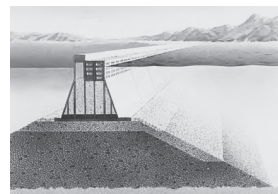
-414

-415

-416

-417

-4



防潮堤

## (社)神戸国際支縁機構

## ・ボランティアや移住者募集中

毎月、被災地へ赴きます。農林漁、および在宅被災者戸別訪問にご協力ください。医療関係者歓迎します。詳細はホームページ。

●被災地への支援物資もお願いします。

●年会費をお願いします。

会員(年度4月～翌3月)の皆さまには、季刊誌などをお送りします。  
事務局長 本田 寿久

趣旨に賛同してくださる方は、何口でも結構ですので、  
ご協力をお願いします。

本会員は、一口2,000円/1年      賛助会員は、一口5,000円/1年

• 郵便振替 口座 00900-8-58077  
加入者名 一般社団法人 神戸国際支縁機構

• 三菱東京UFJ銀行  
 462(三宮支店) 普通 3169863  
 神戸国際支縁機構 岩村義雄

海外の災害緊急募金には必ず「国名」と「地域」と書き添えてください。

## 編集後記

12月23日、1月18日に、「子どもの頃の被災体験を語る」会に事務局から3人が参加。阪神・淡路大震災から20年が経ちましたが、幼い時の地震の揺れなどは忘れることができません。被災当時を振り返り、南海トラフが到来すると言われている中で、最善の判断は防災意識の徹底や地域の情報共有などの日頃の備えが大切だと若者たちの発言が印象に残りました。地域にあった避難に知恵を絞り、訓練と見直しを重ね、想定にとらわれないことも気づかされました。想定のがさが招く悲劇はすべて人災であると言えます。他人も防潮堤も助けてくれません。自分で生きる(=逃げる)心がまえについて引き続き神戸から発信していきます。 山本 智也

**ご協力を感謝します。**(敬称略)

2014年10月19日～2015年1月17日

万石浦幼稚園、岩村義雄、神戸国際キリスト教会、毛藤智夫、西義人、山内一郎、東垂水ルーテル教会、保田薫、兵庫県立山の学校、松岡倫子、岡崎孝、ゲーベルひでみ、NPOみもぞ、酒井彰、酒井久美子、小野孝厚、石川清久、宮坂信章、本田洋子、後藤古雄、万石浦幼稚園、石巻森林組合、宮本友介、春名純人、宮氏道夫、宮本要、藤久秀浄(法専守住職)、菅原よ志子、白方誠彌、飛田雄一、青木秀雄、青木玉江、村上夕方、西上千栄子、川口直子、白川純子、平林久子、浄土真宗西福寺、豊原大成住職、豊原正尚副住職、家正治、池田春子、(株)リチュアンナ、吉志保、岡本玲子、原田洋子、大國龍笙(宮城県石巻市渡波伊去波夜和氣命神社宮司)、兵庫キリスト教障害者共励会、みんなで考える9条・明舞の会、廣森勝久、廣森孝子、尾島淳義、岡野彩子、山崎製パン株式会社、新免貢、塩屋キリスト教会、中島信光、中島禎子、神戸フィラデルフィア教会、大嶋善直、磯辺基博、村田充八、日野謙一、伊吹三樹雄、鈴木淳之介、古本純一郎、古本佳代子、福田啓太郎、岩崎敬、公益財団法人兵庫県青少年本部、毛藤智夫、近藤春樹、KISO牧場、山中敏一郎、西川一樹、阿斐田敏、井上千代、穴戸紀彦、朴培根、山野英雄、土屋久壽縦、山口俊文、宮本要太郎、水沼幸三、在日大韓教会、千葉幸一。

愛編クラブは厚手靴下を石巻市渡波婦人会に提供(2回)、耕支縁に保原政美氏はレタス、岸本豊氏は大根、山本勝氏にはにんじん、山足庸世さん、後藤由美子僧侶(第20次)、横山豊有僧侶は玄米。モシシ鮎株式会社から宮城県石巻市渡波の収穫祭に無添加洗剤、播磨司会福祉促進センター、安藤ファームの安藤晶次氏から野菜。フードバンク関西から炊き出し用になくさんの支縁をいただきました。

古川直子コンサートが国際支援機構のために開催され、献金が寄せられました。  
12月20日未明、「ヒサチノ カタガタノタメニ」と匿名で4万円の献金が入った  
封筒が事務所のポストに入っていました。

合計 1,200,620円